

2024年11月25日（月）13:00～18:25

長崎大学坂本キャンパス 良順会館2Fボードインホール

## 受付

12:30 - 13:00

## 開会の挨拶

13:00 - 13:10

永安 武（長崎大学 学長）

辰巳砂 昌弘（大阪公立大学 学長）

## 基調講演

13:10 - 13:30

朝野 和典（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 事業総括）

「OIRCIDの目指すメトロポリタンヘルス」

## 基調講演

13:30 - 13:50

永安 武（長崎大学 学長）

「プラネタリーヘルスへの貢献 ～長崎大学のアクションプラン～」

13:50 - 14:00

休憩

## セッション1

14:00 - 15:20

国際感染症活動（プラネタリーヘルス）

【座長】金子 修（長崎大学熱帯医学研究所 所長）、植松 智（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門 副部門長）

安田 二郎（長崎大学高度感染症研究センター 副センター長）

「BSL-4施設稼働に向けた事前研究」

稲岡 健ダニエル（長崎大学熱帯医学研究所 教授）

「長崎大学における熱帯病創薬への貢献」

濱野 真二郎（長崎大学熱帯医学研究所 副所長）

「遺伝子編集弱毒生リーシュマニアワクチンならびにリーシュマニン皮内テストの研究開発」

PANDEY BASU DEV（長崎大学感染症研究出島特区 教授）

「Global Dengue Dynamics and Health Challenges in Tropics and Metropolitan Cities」

## セッション2

15:20 - 16:25

マクロ感染症学（メトロポリタンヘルス）

【座長】北 潔（長崎大学熱帯医学・グローバルヘルス研究科 研究科長）、掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

「OIRCIDの紹介」

椎木 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門）

「ナノ粒子技術を利用した非培養検出系の開発」

大塚 芳嵩（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 社会環境部門）

「感染症と非感染症の予防を目指す”緑地環境によるゼロ次予防”」

堀江 真行（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 新興・再興感染症部門 部門長）

「開空下水サーベイランスによる水際対策へ向けて」

16:25 - 16:40

休憩

## セッション3

16:40 - 18:00

特色ある研究について

【座長】泉川 公一（長崎大学病院感染制御教育センター センター長）、山崎 伸二（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 副センター長）

金子 明（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 国際総括）

「21世紀のマラリア根絶」

植松 智（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター 研究推進部門 副部門長）

「*Enterococcus faecalis* 特異的フェージ由来酵素を用いたaGVHD の治療法の開発」

柳原 克紀（長崎大学病院検査部 部長）

「メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）の分子疫学解析」

高園 貴弘（長崎大学医歯薬学総合研究科 准教授）

「非結核性抗酸菌症の疫学とアスペルギルスとの共感染」

## フリーディスカッション

18:00 - 18:15

大阪公立大学×長崎大学の今後の連携について（シンポジウム全体振り返り）

【ファシリテーター】森田 公一（長崎大学感染症研究出島特区 特区長）、掛屋 弘（大阪公立大学大阪国際感染症研究センター センター長）

## 閉会の挨拶

18:15 - 18:25

藤村 紀文（大阪公立大学 産学官民共創推進本部 本部長）

森田 公一（長崎大学感染症研究出島特区 特区長）